

図書館だより

第1号(2007年4月)

城西大学水田記念図書館

図書館ホームページ <http://libopac.josai.ac.jp>

図書館メールアドレス library1@josai.ac.jp

新入生の皆さんへ

一出発に際して二つのお願い

図書館長 木村 浩

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新たに始まる大学での生活は、皆さんの人生にとって、かけがえのない、貴重で多様な体験を積み重ねる、有限の期間である、と言えます。そこで、次の二点をご入学にあたり、お願いしたいと思います。

その一つは、大学生活は「瞬く間に過ぎ去ってしまう」ということです。皆さんの何倍も長くこの世を生きてきた私には、俚諺に言う「人生は短く学問は長し」とか、朱熹が「偶成詩」(少年 老い易く、学 成り難し)に込めた感慨が、実によく理解できるのです。大学生活をどう過ごしたかは、卒業後の皆さんの人生に深く関わってきます。本学に入学したからには、どうか悔いのない、充実した大学生活を送るよう、日々心掛けていただきたいと思います。

第二に、大学は「学習の場」である、ということです。その「学習」を支援する中心的な施設が「図書館」です。私たち図書館員の役割は、皆さんが、未来に向けて大きく飛躍するために必要な準備に、正面からあるいは側面から「助力」することである、と考えています。ゼミナールに参加する、講義を聴く、部活動に汗を流す、だけでは十分とは言えません。より効果的に、より着実に「学習」を進めるためには、履修科目や研究課題に関連する諸資料にあたる、部活動・サークル活動に関わる専門誌紙を検索するなど、より深みのある取り組みをすることが必要です。そして、それを可能にするのが皆さんの「図書館」なのです。

図書館では「快適な学習空間」を皆さんに提供できるよう努力を続けています。館内で、新聞・雑誌に目を通すのもよし、AV室で映画を楽しむのもよし、静かな閲覧室の窓際で読書に耽るのもよし、あるいは、学習室でゼミ仲間と課題についての論議や協働作業をするのもよいでしょう。

本学の図書館員は、利用者の学習・研究支援を第一に考え、資料検索の仕方や、課題報告書の作成などの個別の相談にも、親切に答えてくれるはずです。

大学生活の開始にあたり、数年間という有限の大学生活を、より豊かに、より充実した悔いのないものにするために、僅かな時間であっても頻繁に図書館を利用されるようお願いいたします。

どうぞ、大学生活への素晴らしいスタートを切られますように。



図書館利用 ここがポイント

利用しなくちゃもったいない！

図書館を有効に使えるか否かが
大学生生活の充実を左右する！

利用ポイントをチェックして、図書館を
どんどん活用してください。

1階

カウンター

貸出・返却の手続きをします。レファレンスコーナーでは資料の探し方・調べ方など皆さんの質問を受け付けています。どうぞお気軽にご相談ください。

学生雑誌コーナー

新着の和雑誌がタイトルのあいうえお順に並べられています。受入日から1週間以内は貸出できませんが、それ以外のものは1週間貸出ができます。雑誌の持つ即時性や多様性はお役立ちアイテムのひとつです。気になる特集記事や見出しを見つけたら中を開いてみてください。



AV室

視聴覚資料利用のための専用ブースです。図書館所蔵のDVD、ビデオ、LDを閲覧することができます。

文庫本コーナー

岩波文庫、日経文庫、文庫クセジュ、講談社文庫、講談社学術文庫、国民文庫、新潮文庫、中公新書、中公新書ラクレ、ブルーバックス、資料室内には岩波新書、新潮新書があります。気になっていたあのベストセラーもある！まずは1冊、読んでみてはいかがでしょうか。

2階

視聴覚室

座席数 90。図書館利用者ガイダンス、各種講習会、視聴覚資料を用いての授業などに利用されています。



図書館には1階～3階に自由に使えるPCが
50台以上設置されています。

図書館所蔵資料の検索はもちろん、オンライン
データベースへのアクセス、GoogleやYAHOO!
といった検索サイトの利用などが可能です。

Word・Excelも使えますのでレポート・論文作成に
便利です。印刷は1階カウンタープリンタ・3階
カウンタープリンタのどちらでもできます。

3階

グループ学習室

座席数 30。ゼミやサークルなど、グループで学習・研究ができます。利用日の1ヶ月前から予約を受け付けています。AV機器、スクリーン、PCが設置されていますので、プレゼンの練習などにも使えます。

個人閲覧室

今日は1人で集中して勉強したい！時などにご利用ください。1階カウンターで受け付けています。

SciFinder Scholar2006 講習会開催

3月6日、化学情報協会の福井啓二郎氏を講師にお迎えして「SciFinder Scholar」の講習会を開催しました。当日は44名の方が参加されメモをとりながら熱心に聴講されていました。

「SciFinder Scholar」とは化学を中心とする医薬、生化学、物理、工学等の科学情報（化学物質や論文・特許）を簡単に検索できるオンラインのデータベースです。

「SciFinder Scholar」は大学などの研究機関はもとより、企業でも活用されています。名称は「SciFinder」となりますが、操作方法はどちらもほぼ同じですので、大学で検索技術を磨いておくと社会での即戦力になる、というわけです。「タミフルの毒性についての文献を効率的に集めるには?」「城西大学の先生方の論文を探すには?」「物質からの検索方法は?」などの具体的な事例を引きながらの講習でした。2007年度も開催を予定していますので、皆様ぜひご参加ください。



〈講習会のひとコマ / 会場：2階視聴覚室〉⇒

オンラインデータベース ①

1990年代後半からのインターネットの進化、ブロードバンドの普及は、情報の管理および提供の形態に急激な変化をもたらしました。図書館においても電子情報、電子媒体資料を利用者が十分に使うことができるよう的確に提供していくことが重要な課題となっています。ここでは、本学で利用できる代表的なオンラインデータベースを紹介していきますので、積極的にご利用ください。

〈聞蔵(きくぞう) 朝日新聞オンライン記事データベース〉

1984年8月以降の朝日新聞の記事が検索できます。当日の朝刊に掲載された記事も午前9時頃まで「シンプル検索」と目的の記事への絞り込みが容易に

No.	発行日	朝夕刊	面名	ページ	文字数	写真有無
00001	1994年10月8日	朝刊	2外	008	04360文字	あり
00002	1995年9月7日	朝刊	2編	002	00797文字	あり
00003	1995年9月7日	朝刊	2編	002	00851文字	あり
00004	1995年9月8日	朝刊	2編	002	01339文字	あり
00005	1995年9月11日	朝刊	2編	002	01572文字	あり
00006	1995年9月11日	朝刊	2編	002	01369文字	あり
00007	1995年9月12日	朝刊	3編	003	01971文字	あり
00008	1995年9月17日	朝刊	2編	002	01505文字	あり
00009	1995年9月17日	朝刊	2編	002	01505文字	あり

たとえば「郵政民営化」という言葉が最初に朝日新聞の紙面に載ったのはいつか? など即座に調べることができます。

(←左図参照)

また、雑誌「AERA (アエラ)」からの記事検索もでき、一部は閲覧も可能です。

利用申し込みは1階カウンターまで。予約も受け付けています。

下記3点の図書のご寄贈をいただきました。ありがとうございます。

- ・ 経済学科の後藤昭八郎先生から
「福祉経済論：暮らしの経済分析」後藤昭八郎著 創成社 2006/11 刊
3階開架 364//G72 に配架いたしました。
- ・ 短期大学の長谷川啓先生から
「ジェンダーで読む愛・性・家族」岩淵宏子、長谷川啓編 東京堂出版 2006/10 刊
2階開架 910.26//I92 に配架いたしました。
- ・ 橋本整子様から
「橋本博英画集」求龍堂
2階開架 723.1//H38 に配架いたしました。

図書館大階段に飾られている壁画（ガラスモザイク）は、本学で専務理事を務められた橋本博英氏が1978年に発表した「林の道」を原画として作られています。（その際の経緯は「城西大学広報 じょうさい 第25号」に掲載されています）氏は「描くことによって人格を磨き、その人格が絵を描く」との思想のもと、清澄な風景画・静物画を数多く創作・発表されました。本画集には氏の作品1100点あまりが収められています。



図書館資料紹介 ① 「参考図書」



緑色に「参考書」の文字が入ったラベル（左図）が貼られている資料が「参考図書」です。参考図書とは、辞書・事典・ハンドブックなど、何か調べものをするための資料です。語学・文学・芸術に関する参考図書は2階に、その他情報科学・社会科学・自然科学に関する参考図書は3階にあります。

参考図書は、図書館で調べものをする際に使う資料であり、「図書館に行けばいつでも調べられる」状態にするために貸出はしていません。

今はインターネットで何でも検索できる、という声も聞かれますが、インターネットの情報はすべてが正確・公平なものであるとは限りません。ある程度の時間と審査の目を経た資料で調査・確認することは学習・研究にとってたいへん重要な作業といえます。

<新着参考図書のご紹介>

- 「経済ビジネス英語表現辞典：用例中心」大修館書店 2007/1 刊 3階参考辞書 330.33//Ke29 に配架
 - 「メルクマニュアル 第18版」日経BP社 2006/12 刊 3階参考辞書 492.03//Me62 に配架
 - 「日本薬局方医薬品情報/2006」薬業時報社 2006/12 刊 3階参考辞書 499.1//N77//2006 に配架
- 参考図書のOPAC上での配架場所は「2階参考辞書」もしくは「3階参考辞書」となっています。

図書館ガイダンス・図書館ツアー受付中

図書館内の見学ツアー、資料の探し方の講習など、リクエストに応じて行います。
お申し込みは1階カウンターまたは内線263まで。